

## 瀬戸内海地域の概要

(人口：人 面積：km<sup>2</sup>)

県名	県 (A)		地域 (B)			B/A %		備考
	人口	面積	地域名	人口	面積	人口	面積	
兵庫	3 906 487	8 329.92	東播	628 990	453.37	16.1	5.5	人口：昭和35年現在
			西播	40 741	119.44	1.0	1.4	
			小計	669 731	572.81	17.1	6.9	
岡山	1 670 454	7 059.93	岡山, 西大寺	306 575	243.40	18.3	3.4	
			水島	180 396	191.10	10.8	2.7	
			小計	486 971	434.50	29.1	6.1	
広島	2 184 043	8 431.23	福山, 笠岡	343 668	417.82	15.7	5.0	
			広島, 呉	751 290	378.05	34.3	4.5	
			大竹, 岩国	151 621	375.70	7.0	4.4	
			小計	1 246 579	1 171.57	57.0	13.9	
山口	1 602 207	6 073.10	周南	186 921	415.96	11.7	6.9	
			防府	94 507	183.41	5.9	3.0	
			宇部, 小野田	221 815	241.07	13.8	4.0	
			下関	246 939	217.14	15.4	3.6	
			小計	750 182	1 057.87	46.8	17.5	
香川	918 867	1 859.36	東讃	263 229	217.14	28.6	11.7	
			中讃	153 953	146.67	16.8	7.8	
			小計	417 182	363.81	45.4	19.5	
徳島	847 274	4 142.85	徳島	318 918	360.08	37.7	8.7	
			小計	318 918	360.08	37.7	8.7	
愛媛	1 500 687	5 651.18	東予	336 657	909.79	22.4	16.1	
			中予	334 580	421.64	22.3	7.5	
			小計	671 237	1 331.43	44.7	23.6	
福岡	4 006 679	4 906.00	裏門司, 荻田	170 699	103.85	4.3	2.0	
			小計	170 699	103.85	4.3	2.0	
大分	1 239 655	6 312.43	大分, 鶴崎	174 496	175.20	13.4	2.8	
			小計	174 496	175.20	13.4	2.8	
合計	17 876 353	52 766.00		4 905 995	5 571.12	27.5	10.5	

**特集号の編集をおわって：**本特集号の原稿依頼を本部から受けて、早速支部で編集委員会を設け、編集方針の検討をおこなった。当地方は気候温暖で気象条件に恵まれているうえ、地震、台風、津浪等による被災の頻度も南四国を除いてはきわめて少なく最近の工業用地造成についても瀬戸内海は軟弱地盤が多く諸々の対策工法を採用しているが、他の地方のそれと比較して独特のものは見当たらないなど、全般的に土木工学上の特殊な問題は少なく、話題に乏しいのではないかと懸念された。しかし将来の話題としては夢のかけ橋、南四国の地すべり対策、瀬戸内海工業地帯の開発およびこれと平行して促進される山陰、南四国の開発、電力の広域運用、その他これら開発計画促進のため交通網の整備、治水利水などについてまとめるのも一策と考えられた。また地勢、気候、風土上から分けられる山陰、瀬戸内および南四国の各地域はそれぞれの特性を生かして有機的に結ばれ、将来の工業発展に大きく寄与すると考えられるなどの理由から、本特集の前半では開発計画の基幹となる事項をとりあげ、後半では地域の特性、その発展の方向およびそ

のための主要な課題について説明した。ページ数の制限のため説明の不十分な点が多々あり、また夢のかけ橋、南四国の地すべりなど興味ある課題が調査中あるいは検討中のためその経過しか述べることができなかつたのは残念である。

本特集号の原稿作製に際し資料の提供について各方面のご協力をいただいたが、いちいちその引用を示すことができなかつたことをお断りすると共に特に紙面の都合ではぶかせていただいたものについては深くお詫びし、謝意を表するものである。

- |       |           |              |
|-------|-----------|--------------|
| 編集委員長 | 長 尾 満     | 前中国地方建設局企画室長 |
| 副委員長  | 門 田 博 知   | 広島大学工学部      |
| 委員    | 新 居 英 一   | 中国地方建設局企画室   |
|       | 内 田 哲 郎   | 第三港建広島港工務事務所 |
|       | 銀 山 匡 助   | 広島市建設局土木課    |
|       | 小 石 川 譲 治 | 中国電力KK土木部    |
|       | 近 藤 時 夫   | 国鉄中国支社施設部    |
|       | 佐 藤 本 次 郎 | 中国地方建設局企画室   |
|       | 高 本 一 裕   | 広島県土木建築部     |
|       | 松 村 博     | 四国地方建設局企画室   |